

災害時にキッチンカーが駆け付ける

県キッチンカー協会と災害時応援協定を締結

4月16日、町は県キッチンカー協会と「災害時におけるキッチンカーによる炊き出しの実施等に関する協定」を結びました。

この協定では、町で大規模な災害が発生した際に、同協会がキッチンカーを避難所に派遣し、被災者に迅速に温かい食事を提供することなどが盛り込まれています。

協定締結に当たり、大塚きよみ会長は、「キッチンカーの強みである機動性を生かし、有事の際はすぐに駆け付け、作りたての食事を提供します」と述べました。



協定書を掲げる大塚会長と西村町長



スイカを贈呈した(左から)JA かみましき田原代表理事組合長、守本隆盛スイカ部会長、松本和文代表理事専務

今年のスイカもとーっても甘いぞ！

JA かみましきが益城町産スイカの出来栄を報告

4月16日、JA かみましきが出荷時季を迎えた益城町産スイカを町に贈呈し、その出来栄を報告しました。

全国に誇る町の特産品であるスイカは、その高い糖度と品質に定評があり、爽やかな甘さとシャリッとした食感が特徴です。出荷が早い「早出しスイカ」としても知られ、最もおいしい時季は3～6月です。

JA かみましきの田原要一代表理事組合長は、「今年も素晴らしいスイカができました。益城町産のスイカを全国にPRしていきたい」と語りました。

6年ぶりに消防団員が訓練の成果を披露

第11回益城町消防団小型ポンプ操法大会

4月20日、第11回益城町消防団小型ポンプ操法大会が益城西原消防署で開催されました。

6年ぶりの開催となったこの大会には、町消防団の5つの分団からそれぞれ結成された5人1組の5チームが参加。ホース延長からポンプ始動、放水までの動作の技術の正確さや俊敏さを競いました。

競技の結果、第4分団(福田校区)が優勝し、第5分団(津森校区)が準優勝となりました。上位二つのチームは7月に開催される郡消防操法競技大会へ出場します。



積み重ねてきた訓練の成果を存分に発揮する団員たち

Pickup Plus+
今月のプラス



濱田正芳さん(平田中)のバナナの木に初めて花が咲き、実がなりました！ 濱田さんが3年前から大事に育ててきたこのバナナの木は、露地栽培で越冬させるのは困難です。しかし、地域の皆さんの協力を得て、木にわらを巻き、根元に大量のもみ殻を敷くなどの防寒対策を施したおかげで、小さな奇跡が起きました。